

医学概論Ⅲ

【Medical Humanities Ⅲ】

担当責任者（医学部長）

ねらい

「医学とは、できる限り確かな医学知識(Science)と技術(Art)を用いて、病いにある人の自己回復力を全人的に援助する人間学(Humanities)である。」医学生この意味を十分に理解・体得するために、次の方針に基づいた教育を行う。

1. 講義および体験学習を通じて、「医学とは何か」「人間とは何か」について理解を深めることにより、人間に対する豊かな感性と霊性を養う。
2. 医学概論教育を通じて本来の自分の生き方を再発見・探求することにより、専門職である医師となるための基本的な倫理観・態度を養う。
3. 産業医学マインドの原点である、①上医をめざす、②感謝されない医師、③哲学する医師の3つの基本的医師像に加え、④実感として共感する医師となれるよう、その基本的態度の体得に努める。

学修目標

1. コミュニケーション医学の意義を述べることができる。(VI-1)
2. コミュニケーション医学の技法について説明し実践する。(VI-1)
3. 全人的医療(プライマリ・ケア)における医療面接の意味を説明できる。(IV-1, IV-8)
4. 医療人類学における病と癒しの意味を論じることができる。(VI-1)
5. 漢方医学の特徴を西洋医学と比較して説明できる。(IV-8, IV-11)
6. 研究倫理と利益相反及び研究不正防止策について説明できる。(V-3)

事前事後学習の方法

1. シラバスに記載されている授業項目について、指定教科書や参考書などで事前に予習しておくこと。
2. 配布された講義プリントを熟読して講義内容の復習をすること。

成績評価方法・基準

1. 科目試験Ⅰ(約30%)・Ⅱ(約50%)、講義レポート(約15%)、グループ発表(約5%)の結果を基に総合的に判断する。
2. 100点満点換算で、A、B、C、D、Fの5段階評価とする。

○教科書

辻内琢也 監訳 ヘルマン医療人類学 2022年 金剛出版

飯田淳子、錦織宏編 医師・医学生のための人類学・社会学 2022年 ナカニシヤ出版

日本漢方医学教育協議会 編集 基本がわかる漢方医学講義 2020年 羊土社

○参考書

アーサー・クラインマン著 江口重行ほか訳 「病の語り -慢性の病いをめぐる臨床人類学」 1994年 誠信書房

波平恵美子著 「病むことの文化」 1990年 海鳴社

町田いづみ、保坂隆著 「医療コミュニケーション入門」 2001年 星和書店

鈴木二郎著 「治療としての面接」 2001年 金剛出版

藤平健、小倉重成著 「漢方概論」 2002年 創元社

3 年 次

講義:2401講義室

年月日	曜日	時限	授 業 項 目 (内 容)	コアカリ項目				担 当 者
				第1層	第2層	第3層	第4層	
R7.4. 8	火	3・4	医療人類学とは *講義レポート①	GE	04	02	02	石丸 知宏
4. 15	火	3・4	医療人類学の理論と実践 *講義レポート②	GE	04	02	03	石丸 知宏
4. 22	火	3・4	医学のアート *講義レポート③	CM	01	02	02	石丸 知宏
4.25	金	1・2	医療訴訟とコミュニケーション *講義レポート④	CM	01	02	01	石丸 知宏
4.25	金	3・4	医療面接の実践演習① *講義レポート⑤	CM	02	03	01,02	石丸 知宏
5.1	木	5	科目試験 I (50分間)					石丸 知宏
5.1	木	6・7	医療面接の実践演習② *講義レポート⑥	RE RE	05 05	01 02	01 01,02	石丸 知宏
5.1	木	8	研究倫理と利益相反 *講義レポート⑦	GE CM	04 02	03 02	02 01	石丸 知宏
5.2	金	1・2	漢方医学① *講義レポート⑧	CS	02	04	14	石丸 知宏
5.15	木	3・4	漢方医学② *講義レポート⑨	CS	02	04	14	石丸 知宏
5.15	木	5・6	補完代替医療とアーユルヴェーダ *講義レポート⑩	SO	06	01	03	石丸 知宏
5.27	火	3・4	漢方診療の実際(特別講義) *講義レポート⑪	CS	02	04	14	井上 博喜(学外)
6. 3	火	1・2	医療人類学 研究発表会① *講義レポート⑫	SO	06	01	02	石丸 知宏
6. 3	火	3・4	医療人類学 研究発表会② *講義レポート⑬	SO	06	01	02	石丸 知宏
6.10	火	1・2	医療人類学 研究発表会③ *講義レポート⑭	SO	06	01	02	石丸 知宏
6.17	火	1・2	科目試験 II (100分間)					石丸 知宏